令和6年度(2024年度)「スクール読書チャレンジ運動」実践報告書

学校名 朝日小学校	児童数 440人
------------	----------

Ⅰ.取組前の宣言内容

宣	目標		本を読んで	世界を広げよう
言	取組期間	令和6年(2024年)	4月22日 ~	令和6年(2024年)年11月30日

[※]令和6年(2024年)4月1日以降、各学校が取組みを始めた日から、令和6年(2024年)11月30日までの取組みとする。

Ⅱ.取組後の評価

	取組人数	440	人	実施日数	223 日	読書冊数	48652	₩	連携した団体数	2	団体
評価		(
			・書架を分類番号順に並べる。								
			・別置資料はシール等で案内。								
			・季節の本や新刊の紹介。								
	取組内容(概要)		・貸出カードを個人管理に。② 図書委員会の活動								
			・図書委員会主導のとしょかんまつり。								
			・図書委員の読み聞かせ。・ポイントカードの導入。・クラス別貸出冊数の掲示。								
		要)									
				・図書委員おすすめの本棚設置。 読み聞かせボランティアとの連携(全学年)							
				・朝の時間に月1回、読み聞かせを行う。							
				図書だよりの発行(毎月1回・イベント時には臨時発行あり)							
		(
				・国語の教科書に掲載された本や関連本をクラスへ貸出。							
				・図書の授業での読み聞かせ。							
		(⑥ 夏休みの図書室の活用								
				・夏休み用のポイントカード導入							
				7 1 2 2 2 2 3 1 2 1 2 2 2 2 2 3 3 3 3 3 3							
		(書室環境整備							
				・児童が本を探す時に、わかりやすいように分類番号やシールを使って配架。							
				・別置資料は、ラックを用意し配架。							
	工夫したこと			・目標冊数を達成した児童には、「いつでも3冊貸し出し券」を進呈し、達成する							
				喜びを得られるようにした。							
				・毎月、学年全体・学級全体・個人の貸し出し冊数一覧を学級担任に渡した。							
		(② 図	書委員会の活	動						

- ・図書委員で、意見を出し合い、みんなが楽しめるようなイベントを考え、6月と11月の2回としょかんまつりを開催。
- ・目標貸出冊数を目指してみんなが図書室に来たくなるように、夏休み前に各クラスごとの図書室の本の貸出冊数を棒グラフにして掲示した。
- ・11月の児童集会では、図書委員が各クラスで読み聞かせを行った。
- ・イベントを行う6月と11月に、ポイントカードを発行して図書室に来る楽しみを増やした。1冊の貸出につき1ポイントを押印し、10ポイントごとにくじを引けるお楽しみ付きにした。30ポイントでは、貸出冊数が1冊増える「3冊貸出カードをプレゼントした。
- ③ 読み聞かせボランティアとの連携(全学年)
 - 毎月1回の水曜日の朝の時間、地域ボランティアや保護者によるお話会。
- ④ 図書だよりの発行(毎月1回・イベント時には臨時発行あり)
- ⑤ 図書の授業の取り組み(分類指導、自学学習での図鑑活用)
 - ・国語の教科書に掲載された関連の本を各学年に貸出を行ったり、図書室にコーナーを作ったりして学習の幅を広げた。
 - ・分類番号について、図書開きの時に説明をした。分かりやすいように書架を分類番号順に並べ、本を返却するときにラベルを見て戻しやすいようにシールを張るなどの工夫をした。
- ⑥ 夏休みの図書室の活用
 - ・夏休み用のポイントカードを作成し配布した。来室したらスタンプを押印し、 「3冊貸し出し券」を渡すことで、夏休みも図書室に来る楽しみを作った。
- ⑦ 市立図書館との連携(団体貸し出しの利用)
 - ・市立図書館の団体貸出を利用して、調べ学習の授業に必要な資料の提供、国語 や理科・社会等の教科書で勉強する単元などの幅広い資料提供により、児童の興味・関心を広げることができた。

取り組んだ感想

- ・図書委員が主体となり、図書室の開閉や日々の返却・貸出、図書館祭りの準備などができた。特に図書館祭りでは、昨年の取り組みを参考に、今年度新しいイベントを考えることができた。当日までの準備、必要な道具、場の作り方なども委員会の児童が中心となり、遊びに来た児童が楽しんで活動できていた。
- ・ポイントカードの期間には昨年度よりも多くの児童が図書室に足を運んでくれた。 スタンプをもらいたいことをきっかけに、多くの本に親しむ機会ができたことをうれ しく思った。
- ・多くの児童が図書室に来室してくれるが、休み時間では時間が足りずに借りられない児童もまだいる様子だが、貸出カードを個人で持っておくようにしたことで、スムーズに返却・貸出ができるようになった。

今後の取組予定

(令和6年(2024年)12月 ~令和7年(2025年)3月)

- ・冬ならではの本を集めて、特設コーナーを図書室入口に設置する。
- ・来年度の委員会活動をよりよくするために、図書館祭りの振り返りを行い、児童と一緒に検討をする。

図書室環境の整備

季節の本の展示

季節ごとに、本を展示しています。ここに展示し紹介することで貸出につながり、読書の幅も広がっています。委員会の児童がレイアウトを考えることもあります。







読書感想文のおすすめの本棚

課題図書・推薦図書のコーナの本棚 を作っておくと、読書感想文の本が 選びやすくなっています。





シリーズ本の本棚

〇〇シリーズなどの本をまとめて配置しています。特に、ひみつ文庫シリーズは人気もあるので、自分の好きな本をまとめてあることで、選びやすくなっているようです。



図書委員の児童が自分が好きな本を集めた本棚を配置しました。 怖い本、生き物が出てくる本など、個性的な本棚が出来上がり、ほかの児童の本を選ぶ参考になりました。

別置資料シール

絵本や各学年教科書掲載 の本などには、シールを貼っています。図書室の配置 図や本棚にも案内を掲示 することで、子どもたちに は、わかりやすくなり自分た ちで間違えずに返却するこ とができています。





図書委員の活動

図書館祭り(6月、11月)

今年も2回開催しました。特に、6月は梅雨で外で遊べないこともあり大盛況でした。本の題名を使ったビンゴゲームや、表紙の絵を使った間違い探し、題名当てゲーム、しおりづくりなどを行いました。毎日始まる前から教室の前に列ができ、楽しみにしていることが伝わってきました。





スライドを使っ てのクイズづくり も、委員会の児 童が時間を見 つけて作りまし た。



間違い探しをきっか表に、の本ないもうかたたとといます。









全校への読み聞かせ

11月朝の時間に、児童集会の一環で、図書委員による読み聞かせを行いました。図書委員が自分で担当したい学年を決め、各学年に応じた絵本を選びました。休み時間や委員会活動の時間を利用して練習して、緊張しながら本番に臨みました。













夏休みの図書室

夏休み読書チャレンジとして、ポイントカードを配布し来室を促しました。今年は、お盆前の1週間の開放日を設け、午前中2時間の開放で、1日平均45人の子どもたちが来室しました。多い日には50人を超える利用者数でした。送迎で来られた保護者の方も、子どもと一緒に読書を楽しんでおられました。













各教科との連携

国語の教科書に載っている本をまとめて展開しています。